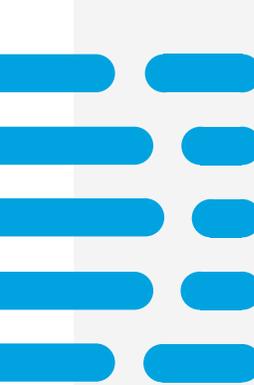




OHDSI Japan 日本での取り組み

第24回日本医療情報学会春季学術大会
チュートリアル

IQVIAソリューションズジャパン株式会社
Epidemiologist 岡田 昌史



OHDSI Japan

- + OHDSI Regional “Chapter” のひとつ
- + **Definition of an OHDSI Chapter**
An OHDSI chapter represents a group of OHDSI collaborators located in a geographic area who wish to hold local networking events and meetings to address problems specific to their geographic location.
- + 2019年6月から平松先生が日本でのセミナー・集会を主導され、同年11月13日からOHDSI Japan Chapterとして正式に承認されています。

Current OHDSI Chapters

OHDSI Australia

Website: <https://ohdsi-australia.org/>

OHDSI Europe

Website: <https://www.ohdsi-europe.org/>

OHDSI China

Website: <https://ohdsichina.org/>

Activities: <https://www.ohdsi.org/web/wiki/doku.php?id=projects:workgroups:china-wg>

OHDSI Japan

Website: <https://ohdsi-japan.org/>

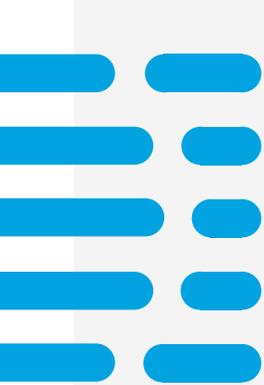
OHDSI Korea

Website: <http://forums.ohdsi.org/c/For-collaborators-wishing-to-communicate-in-Korean>

OHDSI Singapore

Website: Coming Soon

<https://www.ohdsi.org/who-we-are/regional-chapters/>



OHDSI Japanの活動テーマ

+ OHDSI勉強会

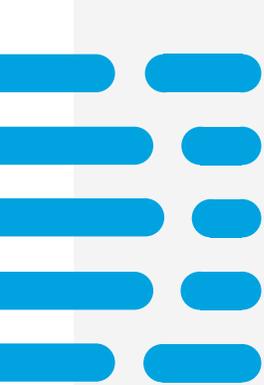
- OMOPだけでなくもう少し広い範囲からReal World Dataの世界を取り上げ、その中でOMOP-CDM/OHDSIの位置づけや役割を認識する。

+ ボキャブラリ戦略

- 他のCDMと異なるOMOP-CDMの最大の特徴であるボキャブラリについて、日本のデータでどう取り組むのかの検討を進める
- OMOP CDMは国際標準コードの利用を強く推奨しているが、日本は診断のICDコード以外はすべて独自コードなので、工夫が必要になる: jOMOPie 方式

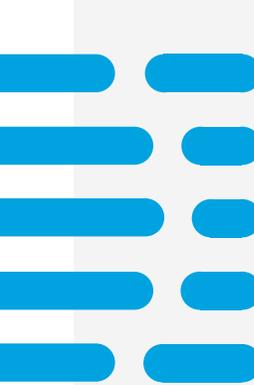
+ OMOP-CDM構築

- 各施設/データ保持者でのOMOP-CDMの実際の構築へむけての取り組み
- 各施設システムのデータベースから、OMOP CDMデータベースへのETL (Extract, Transform, Load) のノウハウの共有



活動内容

- + 定期ミーティング
 - 月1回程度会合を実施
- + 日本語フォーラム
 - OHDSI 公式フォーラムのOHDSI Japanの部屋で日本語で議論
- + The Book of OHDSI 翻訳
 - OHDSIのすべてが書かれているドキュメントの日本語への翻訳
- + Asia-Pacific Study への参加
 - OHDSIの特徴をいかした多施設共同データベース研究への参加をめざす



ミーティング

- 少なくとも月1回は、オンライン or Face to faceのミーティングを実施している
 - F2Fは東京、赤坂での開催が多い
 - 平松先生のご尽力で、海外からゲストを招聘し、OMOP CDMの基礎から、国際共同スタディの実際、ETLの方法などを解説していただいた
- + 2019/6/20 第1回Face-to-Face
 - + 2019/9/5-6 第2回Face-to-Face
 - + 2019/10/29 第1回ミニ勉強会
 - + 2019/11/19 第3回Face-to-Face
 - + 2019/12/12 韓国OHDSIシンポジウム 2019
 - + 2019/12/17 第2回ミニ勉強会
 - + 2020/1/21 第3回ミニ勉強会
 - + 2020/2/17 第4回Face-to-Face
 - + 2020/3/24 第4回ミニ勉強会
 - + 2020/4/30 イブニング・カンファレンス(第5回)

日本語フォーラム

- + OHDSIは公開フォーラムでの議論がさかんだが、Regional Chapterになると専用のフォーラムカテゴリをもらえる。そこでは遠慮なく日本語でも投稿することができる。
- + 機械翻訳で見て、英語圏からのアドバイスがいただけることも。

[OHDSI Home](#) | [Forums](#) | [Wiki](#) | [Github](#)

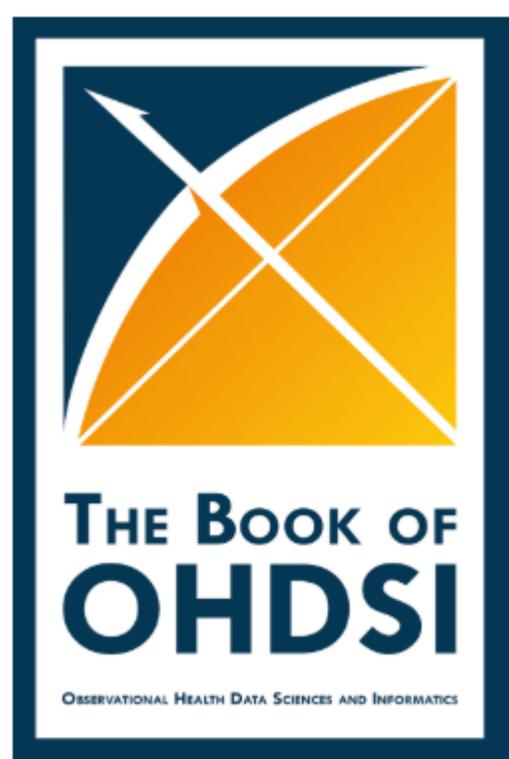
 [Sign Up](#) [Log In](#)  

Observational Health Data Sciences and Informatics (OHDSI, pronounced "Odyssey") is an international community of stakeholders committed to bringing out the value of health data through large-scale analytics. **If you are a new member-- Welcome! Tell us a bit about yourself on the General forum and let us know how we can help.** Learn more at www.ohdsi.org

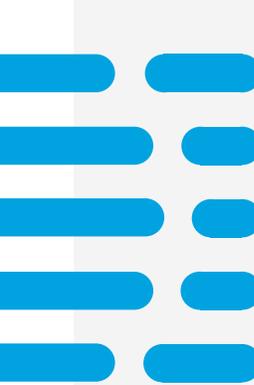
[OHDSI in Japan](#) [Latest](#)

| Topic | Users | Replies | Views | Activity |
|---|---|---------|-------|----------|
|  About the OHDSI in Japan category Welcome to the OHDSI in Japan category |    | 2 | 192 | Sep '19 |
| こんにちは |      | 25 | 402 | 16h |
| WG#3 CDM構築 (ETL engineering & conventions for Japanese source data) |    | 5 | 273 | Mar 24 |

The Book of OHDSI日本語翻訳



- OHDSI の歴史、コミュニティ活動の紹介から、規格の詳細、実装方法、OMOP CDMへのデータ変換、CDMデータを活用したデータベース研究の実際まで、幅広く取り扱ったオンライン書籍
- <https://ohdsi.github.io/TheBookOfOhdsi/> で閲覧できるが、英語版(オリジナル)と韓国語版は紙の書籍としても出版されている
- R markdown + bookdown形式で記述されており、日々アップデートが加えられている
- OHDSI Japan有志で章を分担し、翻訳を進めている
- 翻訳作業もGitHubの公開リポジトリ上で実施中



Asia-pacific study 参加

- + 今年12月上旬にVirtualで開催予定
- + Pan-Asia-Pacific で複数施設データを横断したデータベーススタディを走らせる
- + OHDSI Japan メンバーからも参加を予定。OHDSI Researchでは、生データを出さずに、解析プログラムを走らせた結果だけ提供する形で参加できる

Further information



+ OHDSI Japan

- <https://www.ohdsi-japan.org/>

■ OHDSI Japan コミュニティ登録

OHDSI Japanのコミュニティサイトで、コミュニティ登録（メンバー登録）ができます。こちらに登録しておきますと、今後のミーティング等のお知らせがメールで届きます。
こちらのコミュニティサイトから、ページ上部の「+メンバーになる」をクリックしてお進みください。

+ OHDSI Japan Forum

- <https://forums.ohdsi.org/c/ohdsi-in-japan>

+ The Book of OHDSI 日本語翻訳プロジェクト

- https://github.com/ohdsi-japan/TheBookOfOhdsi_JPN